

なかつがわ

市の花 サラサドウダン

令和4年 中津川市議会 9月定例会

3年ぶりに開催! 中津川市中学校 生徒会サミット



加子母中学校



坂下中学校



付知中学校



苗木中学校



福岡中学校



落合中学校



蛭川中学校



神坂中学校



坂本中学校



阿木中学校



第一中学校



第二中学校

目次

議案	②
予算決算委員会報告	④
令和3年度決算認定	⑥
常任委員会報告	⑩
特別委員会報告	⑪
一般質問	⑫
市民と議会の対話集会	⑮
編集後記他	⑯

トピックス

- 中津川市中学校生徒会サミットが議場で開催されました(表紙)
- 令和3年度の決算認定(6ページ)
令和3年度の主要事業の実績の説明を受け決算認定を行いました。
健全化判断比率・資金不足比率の報告を受けました。
実質公債費比率 6.6%(前年比 ▲1.1%)
- 令和4年度市民と議会の対話集会が開催されます(15ページ)

■議第55号 中津川市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正により、中津川市職員の育児休業等に関する条例を改正するものです。育児休業の取得回数が原則1回までから原則2回までに緩和され、また、非常勤職員の子の出生後8週間以内の育児休業の取得要件の緩和や、1歳以降の育児休業の取得が柔軟化されます。

■議第57号 中津川市認定こども園の設置等に関する条例の一部改正について

幼保連携型認定こども園として、阿木こども園、やさか(坂下・川上)こども園、加子母こども園及び蛭川こども園を設置するため条例を改正するものです。



■議第60号 財産の取得について

国が進めるGIGAスクール構想に基づき、小中学校の教師用に情報機器端末550台を購入するものです。

■議第62号 工事請負契約の締結について

中津川公園陸上競技場を第3種陸上競技場として継続して公認を受けられるよう整備を行うものです。
第3種陸上競技場とは、県大会規模の大会が開催できる競技場で、トラックレーン等のウレタン部の舗装工事などを行います。



▲中津川陸上公園競技場

■議第64号 指定管理者の指定について

中津川市ふれあい牧場の指定管理を引き続き指定するものです。
指定管理者：株式会社七ツ平高原
期 間：令和5年4月1日から令和10年3月31日まで



▲中津川市ふれあい牧場

賛否が分かれた議案の議決結果

議案	会派		中津川自民クラブ													議決結果									
	氏名		鷹見 憲二	大堀 寿延	勝 彰	岡崎 隆彦	吉村 浩平	柘植 貴敏	島崎 保人	水野 賢一	吉村 孝志	長谷川 透	宮嶋 寿明	鷹見 信義	木下 律子		柳松 直子	生田 敬一	田口 文敦	糸魚川 伸一	粥川 茂利	三浦 八郎	黒田 ころも		
中津川市認定こども園の設置等に関する条例の一部改正について			賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
令和3年度一般会計決算の認定について			賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	合	合	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
令和3年度駅前駐車場事業会計決算の認定について			賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
令和3年度病院事業会計決算の認定について			賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定

※共産：日本共産党、市民ク：市民クラブ、公明：市議会公明党、無：無党派、新：新政会、ネ：市民ネット

9月定例会

議案の詳細につきましては、市ホームページをご覧ください



	議案番号	件名	委員会審査		議決結果
			付託委員会	審査結果	
報告	報第9号	専決処分の承認を求めることについて ※令和4年度中津川市国民健康保険事業会計補正予算	—	—	承認
	報第10号	健全化判断比率の報告について	—	—	—
	報第11号	資金不足比率の報告について	—	—	—
条例	議第55号	中津川市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総	全会一致	可決
	議第56号	中津川市税条例等の一部改正について	総	全会一致	可決
	議第57号	中津川市認定こども園の設置等に関する条例の一部改正について	文	賛成多数	可決
人事	議第58号	中津川市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて ※鈴木正樹さん(再任)	—	全会一致	可決
条例	議第59号	財産の取得について ※(仮称)市民交流プラザ備品 一式(スチール家具・OA家具等)	総	全会一致	可決
	議第60号	財産の取得について ※小中学校教師用情報機器端末 550台	文	全会一致	可決
	議第61号	財産の取得について ※中津川市立福岡小学校児童用学習机・事務備品 一式	文	全会一致	可決
	議第62号	工事請負契約の締結について ※中津川公園陸上競技場第3種公認継続整備工事	文	全会一致	可決
	議第63号	字の区域の変更について ※福岡字中八布施の一部を福岡字横手に変更	産	全会一致	可決
	議第64号	指定管理者の指定について ※中津川市ふれあい牧場	産	全会一致	可決
	議第65号	中津川市過疎地域持続的発展計画の変更について ※計画区域：旧山口村、旧坂下町、旧川上村、旧加子母村の区域	総	全会一致	可決
予算	議第51号	令和4年度中津川市一般会計補正予算(第4号)	予	全会一致	可決
	議第52号	令和4年度中津川市一般会計補正予算(第5号)	予	全会一致	可決
	議第53号	令和4年度中津川市国民健康保険事業会計補正予算(第2号)	予	全会一致	可決
	議第54号	令和4年度中津川市介護保険事業会計補正予算(第1号)	予	全会一致	可決
	議第66号	令和4年度中津川市一般会計補正予算(第6号)	予	全会一致	可決
決算	認第1号	令和3年度中津川市一般会計決算の認定について	予	賛成多数	認定
	認第2号	令和3年度中津川市国民健康保険事業会計決算の認定について	予	全会一致	認定
	認第3号	令和3年度中津川市駅前駐車場事業会計決算の認定について	予	賛成多数	認定
	認第4号	令和3年度中津川市介護保険事業会計決算の認定について	予	全会一致	認定
	認第5号	令和3年度中津川市後期高齢者医療事業会計決算の認定について	予	全会一致	認定
	認第6号	令和3年度中津川市水道事業会計決算の認定について	予	全会一致	認定
	認第7号	令和3年度中津川市下水道事業会計決算の認定について	予	全会一致	認定
	認第8号	令和3年度中津川市病院事業会計決算の認定について	予	賛成多数	認定

総：総務企画委員会 文：文教民生委員会 産：産業建設委員会 予：予算決算委員会

予算決算委員会報告 (補正予算)

④ 緊急対応が必要な事業

10,812 万円

〈主な事業〉

- 被災した市道の復旧・・・・・・・・・・・・・53,210 千円



▲沖田～中屋平線



▲落合1号線

- 学校用地を購入・・・・・・・・・・・・・48,214 千円
第一中学校、落合中学校、付知中学校、阿木高校
- 明知鉄道株式会社の事業継続への支援・・・・・・・・・・・・・3,363 千円
- 酪農組織の設備投資を支援・・・・・・・・・・・・・2,880 千円
- 退職消防団員へ退職報奨金を支給・・・・・・・・・・・・・438 千円

⑤ 過年度精算

78,715 万円

〈主な事業〉

- 国・県支出金等過年度償還金【一般会計】・・・・・・・・・・・・・289,755 千円
- 国・県支出金過年度償還金【国民健康保険事業会計（事業勘定）】・34,776 千円
- 国・県支出金等過年度償還金【介護保険事業会計】・・・・・・・・・・・・・269,295 千円
- 介護給付費準備基金積立金・・・・・・・・・・・・・191,802 千円
- 保険料還付金【介護保険事業会計】・・・・・・・・・・・・・1,518 千円

令和3年度の実績が確定したため、国庫支出金、県支出金等を精算します。

予算決算委員会報告 (補正予算)

9月補正予算の概要

補正予算の詳細につきましては、市ホームページの9月補正「概要」をご覧ください。



〈主な事業〉

- 8月12日専決
 - 緊急対応が必要な事業・・・・・・・・・・・・・308万円
 - 国民健康保険川上診療所の空調機を更新
- 初日議決
 - 緊急対応が必要な事業・・・・・・・・・・・・・2,347万円
 - 小中学校トイレ改修工事の予算を増額
- 補正を行う会計
 - 一般会計・・・・・・・・・・・・・67,193万円
 - 国民健康保険事業会計・・・・・・・・・・・・・3,479万円
 - 介護保険事業会計・・・・・・・・・・・・・46,262万円

① 新型コロナウイルス感染症対策

25,769 万円

〈主な事業〉

- オミクロン株対応ワクチンの追加接種・・・・・・・・・・・・・245,643 千円
- 公立保育所・公立幼稚園の感染症対策用品を購入・・・・・・・・・・・・・7,648 千円
- 法人保育所等の感染症対策経費等を補助・・・・・・・・・・・・・4,400 千円

② 国・県補助金等活用しての事業実施

1,362 万円

〈主な事業〉

- 県営土地改良事業（落合、神坂、福岡）に向けた調査測量等を実施・5,000 千円
- 空き家の解体に補助金を交付・・・・・・・・・・・・・3,000 千円
- 国道257号沿線の森林を整備・・・・・・・・・・・・・2,800 千円
- 農業委員会のタブレット端末を整備・・・・・・・・・・・・・2,444 千円
- 法人幼稚園の睡眠中の事故防止設備を強化・・・・・・・・・・・・・375 千円

③ 寄付金を財源としての備品購入等

276 万円

〈主な事業〉

- 保健事業用車両を購入・・・・・・・・・・・・・1,655 千円
- 小中学校、保育園、幼稚園の備品を購入・・・・・・・・・・・・・1,000 千円
- 小学校の児童図書を購入・・・・・・・・・・・・・100 千円

令和3年度 決算認定における所見

【農林部】

新規就農された方が離農されることなく続けてみえることは素晴らしいことです。農業従事者の高齢化、後継者や担い手不足が問題となる中、新規就農された方が安心して営農できるよう寄り添った総合的な支援をお願いします。また、スマート農業など新しい農業技術を取り入れやすい支援をお願いします。



【商工観光部】

長引くコロナ禍、そして、円安・物価高騰等により市民の生活や事業の経営は依然厳しい状況です。どちらにとってもありがたい消費喚起・経済効果を生み出す施策に期待します。また、石材・木材の地場産業について、日本屈指の魅力ある中津川ブランドとして全国へ発信できる産業振興に期待します。



【市長公室】

総合計画で定めた将来都市像「かがやく人々・やすらげる自然・活気あふれる中津川」の実現のために、市政の主役である市民と協働してまちづくりに取り組み、市民に寄り添っていける職員の育成を引き続きお願いします。

コロナ禍で厳しい状況の中、令和4年度の市制70周年記念式典及び関連事業がスムーズに執行できたのは、令和3年度の適切な準備があったからだと思います。今後も未来の中津川市が輝かしいまちになることを期待します。



【建設部】

市民生活に欠くことのできない道路について、整備により渋滞緩和や生活基盤の向上など活性が図られます。緊急輸送路として防災の面から、また、住みやすい中津川市には道路整備が必要だと思います。特に新設の道路整備は大変な事業ではありますが、市民生活の大切なインフラ整備に引き続きご尽力をお願いします。



▲南西から見た青木戸交差点付近

【消防本部】

人命救助、初期消火活動、災害時の出動など地域の防災が多様化する中で、地域消防団の存在がますます重要になっています。スムーズな消防団活動を可能にするためには、拠点となる消防団器具庫及び関係設備の効率的な整備が必要です。消防活動は人命救助を最優先し、火災時に備えた消火栓の整備点検と水利の確認、災害時における対応など消防団員の心得の理解などが必要と考えます。消防本部と消防団は常に連携し、市民が安全で安心して暮らせる社会の実現をお願いします。

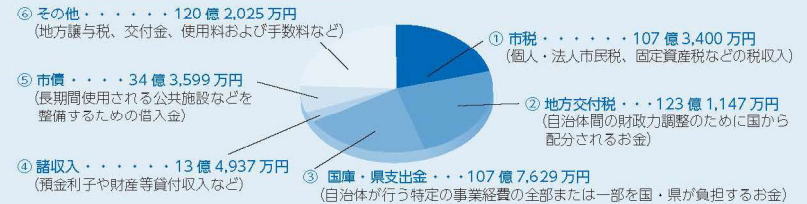
女性消防職員や女性消防団員も少しずつですが増加しています。女性が活動しやすい施設整備や場づくりも大切です。特にトイレなどは、利用する側の意見を聞きながら整備を進めて下さい。



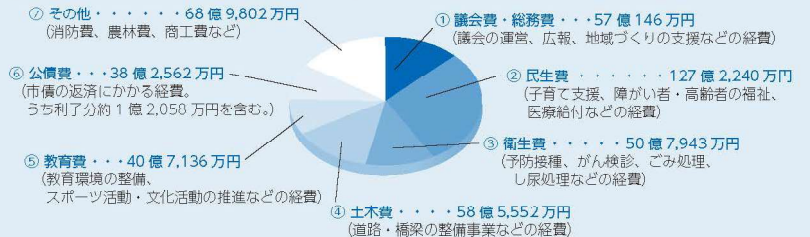
▲坂本分団に新設されたトイレ

令和3年度決算を認定

一般会計歳入 506億2,737万円



一般会計歳出 441億5,381万円



各会計の決算額

(単位：千円)

会計名	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減額
一般会計	44,153,811	47,682,614	▲3,528,803
国民健康保険事業会計(直診)	258,742	232,870	25,872
国民健康保険事業会計(事業勘定)	6,858,033	6,452,420	405,613
駅前駐車場事業会計	15,130	20,002	▲4,872
介護保険事業会計	8,372,690	8,243,438	129,252
後期高齢者医療事業会計	1,114,323	1,120,777	▲6,454
水道事業会計	3,069,122	3,221,549	▲152,427
下水道事業会計	5,422,307	5,737,261	▲314,954
病院事業会計	11,037,154	11,465,211	▲428,057
計	80,301,312	84,176,142	▲3,874,830

健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率・資金不足比率を公表するもので、中津川市の財政は健全かどうかを早期健全化基準と比較して判断します。

■健全化判断比率

(単位：%)

	令和3年度	早期健全化基準	財政再生基準	令和2年度	令和元年度
実質赤字比率	発生していません	12.10	20.00	発生していません	発生していません
連結実質赤字比率	発生していません	17.10	30.00	発生していません	発生していません
実質公債費比率	6.6	25.0	35.0	7.7	9.2
将来負担比率	発生していません	350.0	基準なし	発生していません	5.8

※各基準を上回ると財政健全化計画を策定し、財政再建に取り組む必要があります。

- ・令和3年度決算における各比率は、すべて早期健全化基準を下回っており、財政状況は「健全」と言えます。
- ・実質公債費比率は6.6%で、令和2年度の比率7.7%と比較して1.1ポイント下がりました。
- ・主な要因は、公営企業会計の準元利償還金を平成30年度と比較し7.5億円削減できたことおよび、普通交付税が再算定で追加交付されたことにより、6.9億円増額となったことによるものです。

■資金不足比率

すべての会計において資金不足比率は発生していません。

令和3年度 決算認定における所見

【政策推進部】

昨今のふるさと納税への関心の高まりを受け、寄附金額6億4,720万円と対前年度比141%増となりました。ふるさと納税を活用し、中津川の魅力を全国へ発信した結果と言えます。

また、寄附者への返礼品も700品目と多くの魅力的な地場産品が用意されており、事業者のPRにも繋がったと言えます。今後さらなる寄附金増額に向けた取り組みを進めることを期待します。



▲ふるさと納税で人気の栗きんとん

【リニア都市政策部】

リニア駅周辺土地区画整理事業では、換地設計業務を完了し、地権者の移転先を決める「換地指定」を行うことが出来たため、予定通り造成工事に着手することが出来ました。

リニア駅周辺整備事業では、JR東海と検討を進め、美乃坂駅自由通路橋上駅舎整備について概略設計業務を完了しました。また、デザイン会議を開催し、リニア岐阜県駅周辺エリアデザイン指針（デザインブック）の中間取りまとめを行いました。

今後は周辺住民の生活環境や、児童生徒の登下校の安全に配慮しながら、工事を進めていっていただきたいと思えます。



▲岐阜県駅（仮称）周辺の工事の様子

【教育委員会】

コロナ禍で、学校行事や他県との交流事業、国際交流事業などの中止も多かったですが、その中でも修学旅行や運動会など感染対策に配慮し、工夫しながら開催されていて、良かったと感じました。

児童生徒全員に配布されたタブレットを活用した授業も進められており、新しい学習の方法も期待できるところです。

コロナ禍の影響かどうかは分かりませんが、不登校児童生徒の増加も気になるところです。今後も、中津川市の未来である子どもたちの為にがんばってください。



▲発達支援センターつくしんぼ

【病院事業部】

コロナウイルス感染が収まらない状況の下で、公的病院としての役割が求められました。患者数は昨年度より増加しましたが、コロナ禍前の令和元年度より減少しました。コロナ対策の国補助金があり、経営的には乗り切ることができました。

市長方針として「坂下診療所の民営化」を提言し、民営化に向けて具体的に取り組みが始まりました。また病院事業部として新病院建設の議論の中で「民営化の検討」に入る方向を示しました。



令和3年度 決算認定における所見

【総務部】

行政改革推進事業では、新型コロナウイルス感染症の影響下ではありましたが、行政改革推進プランに掲げる取り組み項目の進捗管理の結果、行政サービスの向上および財源の確保ができました。

マスタープラン推進事業では、引き続き施設の維持管理費を減らすために「市有財産（施設・土地）運用管理マスタープラン」を推進し、令和3年度は用途廃止3施設、土地売却38件を行いました。

引き続き、マスタープラン推進事業の計画に沿って実施していただくことを期待します。

【市民福祉部】

国や県の補助金等を活用する新型コロナウイルス感染症の予防対策事業や、ワクチン接種事業等が引き続き行われているのが分かりました。

コロナ禍で、福祉相談事業なども対面ではできないことも多かったですが、オンラインなどを利用して補って市民の力になってくれていることが分かりました。少しずつ様々な事業も対面で出来るようになってきたのが見て取れました。

今後も変異株やインフルエンザの流行などの対策が必要になってきます。市民の健康を守るために尽力していただくことを期待しています。

【環境水道部】

水は生命維持に欠くことのできない大切なライフラインです。老朽化が進み各所で漏水等の問題が発生していますが、計画的に確実な整備を進めていただき、引き続き市民の安全安心にご尽力をお願いします。



▲耐震化された水道管

【定住推進部】

集落支援員事業では、積極的に地域づくりに取り組める方を「集落支援員」として市内13地域14人を配置し、まちづくりにおける課題解決（まちづくり事務所の開設、空家調査と対策事業、地域課題の調査）などに取組みました。今後も集落支援員の皆さんの活躍を期待します。

地域一括交付金事業では、地域で実施する特徴的な地域イベント、地域づくりへの支援、地域の協働による生活環境の改善などへの支援として47事業へ交付金の助成を行いました。

住み続けることのできる地域づくりのための大切な事業です。今後も期待しています。



▲地域一括交付金事業で購入した付知地域の平太鼓

【文化スポーツ部】

コロナ禍の下で文化・スポーツ関係はイベントの中止などもあり、例年のような取り組みはできませんでしたが、コロナ対策を講じながらの取り組みができました。

東京オリンピック出場のアメリカのレスリングチームが事前合宿を行い、ホストタウンとしてコロナ対策に配慮しながらの受け入れとなりました。直接の交流はできませんでしたが、子どもたちにとっても良い刺激となったと思います。



▲アメリカ選手団の壮行会

特別委員会報告

◆リニア中央新幹線対策特別委員会「中間報告」

7月15日

○リニア中央新幹線等に関する最近の動向について

担当部署から、JR東海の防音防災フードの計画変更、リニアのまちづくり計画、駅周辺土地区画整理事業、濃飛横断自動車道、T事用車両運行ルートの説明を受け、質疑を行いました。



○中津川市議会・恵那市議会リニア関連懇談会の開催について

リニア関連工事が坂本地区を中心に両市で始まっており、ガイドウェイ置き場・中部総合車両基地・リニア岐阜県駅・濃飛横断自動車道の現地視察を行い、恵那文化センターで両市の現状や取り組みについて意見交換を行いました。



○濃飛横断道・三市一村議会委員会合同会議、中津川市議会・南木曾町議会リニア特別委員会合同会議について

本年度の進め方を確認しました。

◆議会改革特別委員会「中間報告」

9月26日

○オンライン会議について

新型コロナウイルス感染症その他重大な感染症のまん延又は災害等の発生等及び育児・介護・疾病・看護等のやむを得ない事由により、委員が委員会の開会場所に参集することが困難と認めるときは、オンラインによる方法で委員会を開くことができるように、令和4年12月定例会で会議規則および条例を改正します。併せてオンライン委員会運営要綱を改正・制定します。また、全員協議会をオンラインで行うことができることとしました。



常任委員会報告

◆総務企画委員会【所管事務調査】(総務部)

7月21日

○避難所運営等防災対策の現状と課題について

避難所運営等防災対策について調査・研究を行いました。

現状・課題

避難所運営マニュアルの作成は防災対策の第一歩ですが、全ての自主防災会において整備されていません。また、要支援者に係る個別避難計画作成が不十分であり、併せて誰がどの要支援者を救護にあたるのか等の具体的な行動指針が確立されていません。大規模災害では、迅速で広範囲にわたる対応が必要であると考えられますが、職員やボランティアの援助も限られることから、地域住民自らが避難所運営を行えるような更なるICT活用が求められます。

委員会のまとめ

自主的に避難所を運営できる体制づくりや要支援者を確実に救護できる体制づくり、また災害時の避難所運営におけるICTを活用したシステムの構築等が必要であると考えます。

◆文教民生委員会【所管事務調査】(教育委員会・文化スポーツ部)

7月25日

○部活動の地域移行等について

部活動の地域移行等について調査しました。

現状・課題

教員の働き方改革を進めるため「中津川市部活動基本方針」を改正し、今年度から①部活動の任意加入、②朝部活の廃止、③複数顧問制を推進しています。また中学校を対象に、部活動の地域移行に向けた調査で課題を挙げているところです。

今後の対応

部活動の地域移行検討委員会を立ち上げ、協議を進めます。

委員会のまとめ

本件の進捗状況を確認し、保護者等のご意見やご要望を聞いたうえで、課題と改善策について執行部への政策提言又は申入れに繋げていきます。

◆産業建設委員会【所管事務調査】(建設部)

7月20日

○道路行政の現状と課題について

道路行政の現状と課題について調査しました。

現状・課題

リニア中央新幹線岐阜県駅(仮称)が設置されることからそのアドバンテージを最大限に生かす道路整備を進めています。用地・補償の交渉は大きな課題です。また、働き方改革、災害対応の増加、大型事業の集中などがあり、市職員・施工業者とも労働力不足が課題です。

今後の対応

新・担い手3法に基づき、事業計画立案・現場に適した事業スケジュールの組み立て、職場環境の改善を行い品質の確保を前提とし進めていきます。

委員会のまとめ

今後、委員会協議会を開催する中であらためて課題と改善策を協議し、執行部への政策提言につなげていきます。

※新・担い手3法・平成26年、公共工事品確法と建設業法・入契法が一体的に改正され、適正な利潤を確保できるよう予定価格を適正に設定することや、ダンピング対策を徹底することなど、建設業の担い手の中長期的な育成・確保のための基本理念や具体的措置を規定したものを。



(商工観光部長)

答

①ワーカーサポートセンターでは、パソコンの操作スキルアップに繋がる研修を開催しており、今後も事業所や勤労者の要望に応じる形で研修を企画・開催してまいります。
②岐阜県ではIT関連企業等を対象にサテライトオフィス誘致を積極的に進めており、岐阜県との連携を図りながらITはもとより幅広い業種の誘致を進めてまいります。

問

女性デジタル人材育成による今後の中津川市について

田口 文数

政府は、女性デジタル人材育成プランを決定し、女性の就業機会の獲得や所得向上のため、女性デジタル人材育成を積極的に実施します。
①中津川市において、ワーカーサポートセンターを中心に女性デジタル人材育成に力を入れてみてはいかがでしょうか。
②中津川市として、デジタル分野に力を入れていくべきであり、IT関連の企業の誘致を推進してはいかがでしょうか。



(教育長)

答

①オンライン相談など相談しやすい環境を整え、個別面談や出産後の訪問など早い時期に必要な支援に繋げるとともに、子育て世代包括支援センターによる支援など最大限努力していきます。
②幼稚園・保育園・小中学校では今後も「学びの保障」に努めるとともに、生きていくために不可欠である「体力の保障」にも重点を置く必要があると考えます。

問

コロナ禍での子育てについて

勝 彰

子ども達は二年間以上も人と接することを制限された生活を強いられています。年齢にふさわしい学びや体験が来ていません。将来が心配です。後に、「コロナ世代」と言われないことを願っています。
①中津川市は、「安心して子どもが育てられる環境にある」と言えますか。
②コロナ禍での幼稚園・保育園・小中学校での指導は中津川市教育委員会のめざす姿「よりよいひとりだち」ができる子につながっていますか。



(総務部長)

答

①最近の事例としては、首相経験者の内閣・自由民主党合同葬儀において、総務省からの依頼に応じて半旗を掲揚し、職員に対しては黙とうを依頼しました。
国葬において同様の依頼が発出された場合には、同様の対応をすることになると思いますが、国葬まで3週間ほどありますので、慎重に検討したいと思っております。
②県の対応等を見極めながら検討したいと思っております。

問

安倍晋三元内閣総理大臣の国葬対応について

粥川 茂和

政府は内閣府設置法に基づき、9月27日に国葬を営むことを閣議決定しました。
①市庁舎及び地域事務所、総合事務所など関係施設で、弔旗または半旗を掲げる方針ですか。
②国葬執行時に、職員及び三役に黙とうを求める方針ですか。

一般質問 ここが知りたい!

一般質問は、議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め、または質問することです。今回は9人の議員が行いました。その中から主な質問と答弁の要旨を紹介します。
質問等の詳細につきましては、市議会ホームページの「映像配信」または「会議録」をご覧ください。

映像配信はこちらから→



会議録はこちらから→



小中学校などのトイレへの生理用品の設置について

木下 律子

2022年8月15日英国スコットランドで地方自治体や教育機関に対し、生理用品の無償提供を義務付ける法律が施行されました。岐阜県のすべての県立高校も特別支援学校も生理用品をトイレに設置しています。
①中津川市の小中学校のトイレに生理用品を設置して「生理の貧困」を、「生理の平等」「生理の尊厳」にすることについていかがお考えですか。
②公共施設の図書館や公民館などのトイレに生理用品を設置するお考えはありますか。

答

①令和4年度は、生活困窮率の高い中学校を対象に再度検証を実施します。保健室に置く方法を基本としながらも、検証結果を基にトイレに設置する方法と、どちらがよいのか、十分検討して判断します。(教育委員会事務局長)
②図書館及び公民館施設での設置につきましては、不特定多数の方がトイレを利用されることもあり、本当に必要な方への提供が難しいということと、現時点では設置は考えておりません。(文化スポーツ部長)



公共施設利活用のための交通網の充実

榎松 直子

「仮称 市民交流プラザ」が令和5年夏にオープン予定で進んでいます。新しい施設が開設するタイミングでもあり、中心市街地と市内外各地を結ぶ公共交通の導入を検討する必要があります。
①「仮称 市民交流プラザ」を利用する機会が多いと考えられる子どもや高齢者が利用できるコミュニティバスやシャトルバスの運行が出来るでしょうか。
②付知地区で行われている次世代交通プロジェクトのような取り組みを、中心市街地の賑わいに活用出来ないでしょうか。

答

①(仮称)市民交流プラザを含め中心市街地では、路線バスを活用することを基本とし、新たなコミュニティバスやシャトルバスの運行は考えておりません。(定住推進部長)
②研究途中で成果は出ていませんが、研究成果の中で、中心市街地で応用できる取り組みがあれば活用してまいります。(理事)





問

①中津川市には755池あり、防災重点農業用ため池は434池です。
 ②防災重点農業用ため池のハザードマップは、434池できています。
 ③ホームページに公開しているため池ハザードマップは5種類で、今後の公開は、中津川市土砂災害ハザードマップに掲載していくよう進めていきます。
 (農林部長)

答

問

全国のため池で近年の豪雨により決壊被害等が出ています。決壊した際被害の大きい防災重点農業用ため池の周辺住民の方が、ため池の越水・決壊時の危険性の情報を知っておくことは重要だと思えます。
 ①市内のため池数と、その内防災重点農業用ため池の数はいくつですか。
 ②市内の防災重点農業用ため池のハザードマップはいくつできていますか。
 ③ホームページで公開されているため池ハザードマップの数と今後の公開はどうなりますか。

ため池の防災について

黒田とこ



問

①市中の感染拡大により入院患者が増加しても十分な対応が来ています。ただし、医療従事者に感染が拡大した場合には、通常診療および救急医療、コロナ病棟を含めた医療提供体制の維持が困難になることが想定されます。
 (病院事業部長)
 ②社会福祉施設等には予防的検査のため、県より検査キットが配布され活用されており、各施設で保管管理されています。
 (市民福祉部長)

答

新型コロナウイルスは、感染力の強い変異株への置き換わりもあり「第7波」がおこり医療提供体制が崩壊状態です。
問

①コロナ感染の増大による市民病院の診療体制への影響について、感染拡大で中等症患者が増えてその対応はどうなるのか、コロナ以外の患者や医療体制への影響を伺います。
 ②コロナ検査キットの活用・準備保管状況はどうか伺います。

新型コロナウイルス感染対策について
 鷹見 信義

令和4年度 市民と議会の対話集会 (予定)

中津川市議会では毎年「市民と議会の対話集会」を開催しています。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、常任委員会ごとに担当する範囲でテーマを決定し、関連する団体などの方々と懇談をすることになりました。いただいた意見をもとに課題や改善策を見つけ、行政へ政策提言または申入れを行います。

実施時期・内容

●総務企画委員会

- ▶開催日時・場所：11月11日(金) 苗木交流センター ホール
- ▶テーマ：「地域の避難所の開設・運営について」
- ▶懇談先：市内15地区の自主防災会の役員、区の役員、防災士等

●文教民生委員会

- ▶開催日時・場所：11月4日(金) 苗木交流センター ホール
- ▶テーマ：「部活動の地域移行等について」
- ▶懇談先：市内12中学校PTA役員

●産業建設委員会

- ▶開催日時・場所：11月7日(月) 中津川建設協会事務所 会議室
- ▶テーマ：「道路行政の現状と課題について」
- ▶懇談先：中津川建設協会

「市議会だより なかつがわ」および市議会ホームページで報告をします。

コロナ禍における糖尿病について
 糸魚川伸一



問

①毎月レセプトを確認し、3カ月以上糖尿病レセプトが確認できない方に対し、電話による状況の確認を実施し、同時に受診勧奨を行っています。
 ②このツールは基本項目のみの入力で糖尿病発症リスク予測ができますが、正確な予測には対象年齢の方が、詳細な血液データを入力する必要があります。安易な自己判断を避けるため健診事後指導などで直接紹介することが望ましいと考えています。
 (市民福祉部長)

答

①糖尿病のために失明や腎不全などの重症合併症をきたした多くの方が治療未受診者・中断者であるということもあり、受診勧奨を受けたい人をいかに受診・継続へと導くかが重要な課題と考えます。そうした方の抽出基準と受診勧奨の取り組みを伺います。
 ②糖尿病リスク予測ツール」という3年以内に糖尿病を発症する確率を表示するシステムがあり、当市のホームページにリンクを貼り啓発してはいかがでしょうか。

安心安全なまちづくりについて
 吉村 孝志



問

時折、市民の方から道路の木・枝が歩道を塞いでいる、道路に大きな穴が開いているので対処して欲しい等の連絡が入ります。このようなことを市民の方から言われる前に、対処できないものかと思えます。
答

職員が、通勤中等に気付いたことを報告するシステムを導入することはできませんか。職員が、危険等を見つけた時に入力するシステムはありません。ただし、職員が気付いた時は報告するように依頼しています。
 (建設部長)



マロンパークで地元幼稚園児が栗拾い



苗木神明神社流馬



市制70周年記念事業中津川市総合文化祭

ステージ部門出演団体

9月11日公演

- ◆中津川市劇団劇存会
- ◆竜神JB
- ◆黒田町吹奏楽部
- ◆日本山吹流 榎岡敬典
- ◆アロハスマイル
- ◆下野麻申太鼓劇存会
- ◆琴芸流大正舞中津川支部 上巻やよい会
- ◆2代目かわらえん舞舞会
- ◆扇舞会
- ◆舞踊ゆきこま会

10月2日公演

- ◆中津川市吹奏楽三曲会
- ◆コーラスサイネリア
- ◆酒会会館文化団体連絡協議会
- ◆ニッポン舞会
- ◆桜川お祭り保存会
- ◆日本民謡もてぎ三笠連
- ◆舞踊吹奏太鼓劇存会～MAU～
- ◆カラマボリネシアダンススタジオ
- ◆Hula Hula'oli
- ◆桜川 ひなげし会
- ◆中津川民謡連盟
- ◆岡本文化連盟 楽舞会
- ◆NOSTALGIC SOULDIER

展示部門参加団体

9月30日～10月3日
15団体 出品数約110点

- ◆チャールズ会中津川
- ◆水島園サークル 蝶の会・合同会
- ◆中津川切り絵の会
- ◆パッチワークキルト布藝会
- ◆銀の手
- ◆豆の本会
- ◆岡本文化連盟 七草
- ◆川上写真クラブ
- ◆地みかんせサークル しやぼん玉
- ◆パッチワーク かざぐるま
- ◆古典を楽しむ会
- ◆版画会
- ◆日本国字学吹奏楽部
- ◆坂下萬壽堂 地盤研究科
- ◆桜川文化協会(パッチワーク)



議会開催状況 7月1日～10月3日

本会議	(5回)
総務企画委員会	(2回)
文教民生委員会	(3回)
産業建設委員会	(2回)
予算決算委員会	(7回)
議会運営委員会	(4回)
リニア中央新幹線対策特別委員会	(1回)
議会改革特別委員会(協議会含む)	(4回)
議員連絡協議会	(2回)

令和4年12月定例会の日程

11月30日(水) 10時	本会議(初日)
12月9日(金) 10時	一般質問
12月12日(月) 10時	一般質問
12月14日(水) 10時	産業建設委員会
12月15日(木) 10時	総務企画委員会
12月16日(金) 10時	文教民生委員会
12月19日(月) 10時	予算決算委員会
12月23日(金) 10時	本会議(最終日)

編集後記

大阪府議会も決定したとニュースになっていましたが、中津川市議会も議会改革特別委員会から提案、議会運営委員会を経て全体の合意事項として、議員相互間と、市職員が議員を呼ぶときに「先生」という呼称を使用しないこととしました。今後は「〇〇議員」「〇〇さん」を使用することにしましたので、市民の皆様にご報告させていただきます。